

ゾイパー・コミュニケーター ユーザーガイド Windows[®] 版 V1.0



2009 年 4 月発行

ZOIPER COMMUNICATOR: USER GUIDE FOR WINDOWS® Copyright © www.zoiper.com All rights reserved.

注記

目的

このユーザーガイドの目的は、ゾイパー・コミュニケーター(ビデオやボイス・オーバー・インターネット・プロトコル(VVoIP)ソフトフォン、インスタントメッセージング(IM)やファックス・オーバー・インターネット・プロトコル(FoIP)のユニファイド・コミュニケーション機能搭載)の代表的な使用や特徴を説明するものです。

このガイドはゾイパー・コミュニケーターのユーザーインターフェイス機能の基本的な説明を提供しています。

このガイドは ITSP (IP 電話サービスプロバイダ)管理分野の専門的な情報を提供するものではありません。その唯一の目的はゾイパー・コミュニケーターのあらゆる機能を活用する上で最適な方法を理解し選択できるようにすることです。

より詳しい情報またはご意見、ご感想などは、<u>sales@zoiper.com</u>までお問い合わせください。 私たちはお客様の必要を考慮し、ゾイパー・コミュニケーターの将来のバージョンに取り入れさせていた だくこともあります。

責任

このガイドに記載されている内容が、ご使用になる特定のIPネットワークに適用されるかの判断は使用者の責任となります。

このユーザーガイドの作成に関わったゾイパー関係者は、ゾイパー・コミュニケーターやこのゾイパー・コミュニケーター ユーザーガイドの使用によって起こるいかなる種類の損失や損害に責任を負いかねます。

目次

注記	2
目的	2
責任	2
はじめに	6
書式	6
必要なシステム環境	6
<u>ゾイパーを使い始めるにあたって</u>	7
ゾイパー・コミュニケーター概要	7
ゾイパー・コミュニケーター インターフェイス	8
メニューバー	8
ゾイパーメニュー	8
コンタクトメニュー	9
ヘルプ	9
言語	9
検索/入力欄	10
発信、終了ボタン	11
音量調整	11
タブ、タブバー	12
コンタクト機能ボタン	13
使用中アカウント	13
オンライン状態	13
プロフィールを作成する	15
アカウンルを作成する	16



SIP/IAX アカウント作成	16
コンタクトリストを作成する	17
コンタクトを追加する	17
ゾイパー ユーザー検索	18
コンタクト追加	19
コンタクト編集	19
コンタクト整列	19
コンタクトリスト アップ/ダウンロード	19
音声通話を発信/受信する	20
音声通話送信	20
音声通話受信	21
不在着信	21
通話転送	21
会議通話	22
自動応答と通話転送	23
自動通話転送	23
自動応答	23
ゾイパーでチャットする	24
インスタントメッセージ交換	24
ファックスを送信/受信する	25
ファックス送信	25
ファックス受信	25
履歴	26



履歴確認	26
設定を変更する	27
オプション設定	27
SIP アカウント	28
SIP アカウント詳細オプション	29
IAX アカウント	32
IAX アカウント詳細オプション	34
プロトコルオプション	35
SIP オプション	35
IAX オプション	35
RTP オプション	36
RTP 詳細オプション	36
STUN オプション	37
STUN 詳細オプション	37
ネットワーク	38
オーディオ オプション	39
オーディオー般オプション	39
オーディオデバイス	40
詳細オーディオデバイスオプション	40
一般オプション	42
通話	43
ファックスオプション	47
診断	48
ヘルプ	49
ゾイパーについて	49
ゾイパー・コミュニケーター ログ	49
問題を報告する	49
ゾイパー・コミュニケーターを閉じる	49



はじめに

書式

このガイドでは以下の書式を使用しています。

ユーザーガイド内へのハイパーリンク、電子メールやインターネットアドレスは、<u>青文字で下線</u>ウィンドウの名前は**太字**

ファイル、ディレクトリ、コマンドシンタックスは*イタリック体*

- コマンドパラメータ は<イタリック体>
- 一連のボタンクリックや(サブ)ディレクトリの名前を区切る右を差す矢印 >
- 一連の手順を示す番号 1,2,3...

必要なシステム環境

ゾイパーを正しく使用していただくために、以下のシステム環境が最低限必要です。

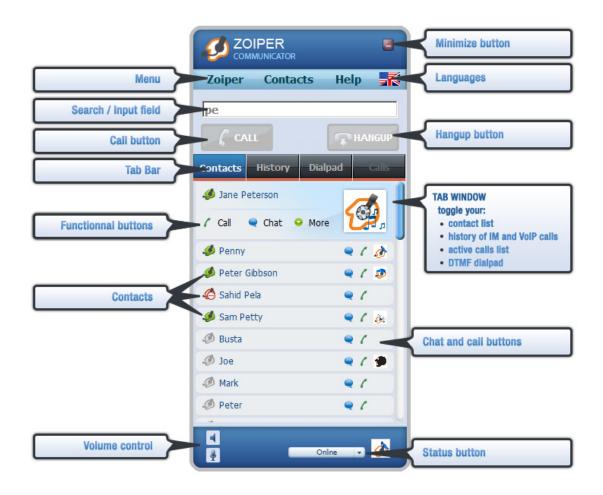
Pentium II 300相当以上のプロセッサ 256 MB RAM 以上のメモリ Windows® 2000, XP またはそれ以降のOS(オペレーティングシステム) 16 ビットサウンドカード (サウンドブラスターか相当のもの) 有線かワイヤレスのインターネットブロードバンド接続



ゾイパーを使い始めるにあたって

ゾイパー・コミュニケーター概要

ゾイパー・コミュニケーターは通信をより簡単にするためにデザインされています。ゾイパー・コミュニケーターは音声、ビデオ、インスタントメッセージを1つにまとめ、そのインターフェイスや機能はインターネット通信を安定させ簡単に使用していただけることを目的としています。



ゾイパー・コミュニケーターのインターフェイスです。ゾイパーはインスタント検索テキストボックスやタブなどの特徴を提供しています。



ゾイパー・コミュニケーター インターフェイス

メニューバー

メニューバーからインターネット通信の準備に必要な全てのオプションをアクセスできます。 ゾイパー、コンタクト、ヘルプ、言語(旗のアイコン)の4つのメニューがあります。

ゾイパーメニュー

ゾイパー(Zoiper)メニューからログイン状態、サインイン/サインアウト、プロフィールの作成/変更、パスワードの再獲得、新しいアカウントの作成、設定、自動応答/転送オプションの設定、終了のオプションを選択し変更できます。





コンタクトメニュー

コンタクト(Contacts)メニューから新しいコンタクトを追加し、名前かログイン状態で整列し、オフラインのコンタクトを隠し、コンタクトを探します。コンタクトは自動的に追加された順に並べられますので、整列オプションで整理してください。近い将来あなたのIP電話サービスプロバイダのサーバーへコンタクトリストをアップロードしたり、そこからダウンロードすることができるようになります。



ヘルプ

ヘルプ(Help)メニューからゾイパーの最新バージョンをチェックし、現在のバージョンを確認し、ゾイパーのログを確認し、デバッグログを有効にし、電子メールでゾイパーに問題を報告し、ゾイパーのウェブサイトを開くことができます。



言語

近い将来複数の言語で利用できるようになります。



検索/入力欄

この欄で検索し、入力された文字に適合するコンタクトの名前の検索結果がすぐに表示されます。

検索

検索は電話番号かコンタクトの文字からできます。例えば、ゾイパーインターフェイスの画像ではピーター(Peter)という名前の最初の2文字で検索されています。1音節(例:pe)を入力するだけですぐにその文字順が含まれている全ての結果が検索されます。入力される文字1つずつで検索が絞られます。名前を全てを入力する必要はありません。検索結果の中から、希望するコンタクトをクリックし発信[CALL]ボタンをクリックし電話をかけるか、機能ボタンを使ってファックスを送るか、チャットを始めることができます。



同じような検索を電話番号でもできます。

インスタント検索機能の使用が推奨されています。特にコンタクトリストが長い場合は多くの時間を 省けます。

入力

電話番号を入力し電話します。番号を入力し発信[CALL]ボタンをクリックするか、キーボードの[Enter]を押してください。





発信、終了ボタン

この2つのボタンで電話の基本的な機能を操作します。ボタンは無効で灰色で表示されるように設定されていますが、検索/入力欄に入力すると、またコンタクトをクリックすると有効(緑色)になります。

発信(CALL)ボタンは電話番号を呼び出す時に使用します。以下の時に有効(緑色)になります。

- コンタクトをクリックした時
- コンタクトを検索/入力欄に入力した時
- 電話番号を検索/入力欄に入力した時



発信(Call)機能ボタンをクリックすることによってでもダイアルできます。

終了(HANGUP)ボタンは発信(CALL)ボタンの右にあり、呼び出し中や会話中に赤色になります。



音量調整

音量(入力/出力)のアイコンをクリックすると、音量調整が表示されます。





タブ、タブバー

タブから全ての機能を簡単に操作できます。タブは発信(CALL)、終了(HANGUP)ボタン下にあるタブバーからアクセスします。

コンタクト(Contacts)、履歴(History)、ダイアルパッド(Dialpad)、通話(Calls)の4つのタブがそれぞれのウィンドウを表示します。 タブ・ウィンドウはドラッグしてゾイパーのメインウィンドウから離すことができます。 例えばコンタクトとダイアルパッドの両方を同時に表示したい時などに便利です。



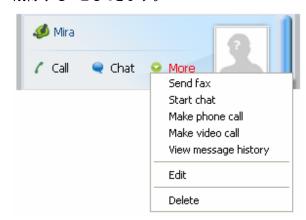
タブ・ウィンドウ

タブ・ウィンドウはドラッグしてゾイパーのメインウィンドウから離すことも、また戻すこともできます。



コンタクト機能ボタン

コンタクトをクリックすると機能ボタンが表示されます。ここから選択されたコンタクトに発信し、インスタントメッセージやファックスが送れます。コンタクトとのメッセージ履歴を見たり、コンタクトを編集したり、 削除することもできます。



使用中アカウント

使用中のアカウントが右下のオンライン状態の上に表示されます。他のアカウントに変更するには表示されている使用中のアカウント名をクリックします。全てのアカウントのリストが表示されますので、希望するアカウントをクリックし選択してください。SIP アカウントや IAX アカウントの作成方法はアカウントを作成するをご覧ください。



オンライン状態

使用中のアカウントのオンライン状態を示します。コンタクトに追加された人はあなたのオンライン状態を見ることができます。状況に合う状態を選択してください。

現状態は以下の方法で変更できます。

- オンライン状態ボタンから希望する状態を選択する
- Zoiper > Status から表示したい状態をクリックする





ゾイパー・コミュニケーターを初めて使う

ゾイパー·コミュニケーターを初めて使用される前に以下の幾つかを設定できます。

プロフィールを作成する

アカウントを作成する

コンタクトリストを作成する

音声通話を発信/受信する

インスタントメッセージを送信/受信する

ファックスを送信/受信する

設定を変更する

ゾイパーは起動時に以下のファイルを探します。

- ゾイパー 設定 'config.xml'
- ゾイパー コンタクトリスト 'contacts.xml'
- ゾイパー 履歴 'history.txt'

ゾイパーはこれらのファイルを以下のフォルダ順に探します。

- 1. <current folder> これはゾイパーが起動する、もしくはゾイパーのショートカットがあるフォルダ
- 2. <executable folder> これはゾイパーの EXE ファイルのあるフォルダ
- 3. C:\Documents and Settings\<Username>\Application Data\Zoiper 現在のユーザー・アプリケーション・データ・フォルダ

ゾイパーは初期設定でこれらのファイルを現在のユーザー・アプリケーション・データ・フォルダ に保存します。

例えばゾイパーをゾイパーの EXE ファイルのあるフォルダと異なるフォルダから起動している場合に便利な特徴です。



プロフィールを作成する

初めてゾイパーを起動する時、以下を選択できます。

- ゾイパー アカウントを作成しゾイパー サービスを使用する
- ゾイパー サービスは使用せず、ゾイパーをスタンドアローン電話ソフトとして既存の VoIP サービスと使用する

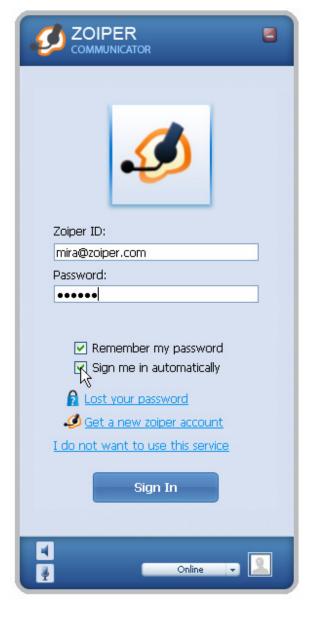
ゾイパー サービスでインターネットを通して音声やビデオ 通話、ファックスやインスタント メッセージを無料で他のゾイパーユーザに送信できます。ゾイパー サービスを使用しない場合は、ゾイパー サービスは使用しない("I do not want to use this service")を選択します。

サインアップ ウィザードが 3 つの簡単な手順でゾイパー サービスへのサインアップを行います。

ゾイパー サービスを使用しないことを選択し、後ほど使用する場合、また新しいゾイパー アカウントを作成する場合は、以下の方法でサインアップ ウィザードを開きます。

- Zoiper>Make a new account から
- キーボードで [Ctrl + S] を押す

既存のプロフィールはメニューバーの Zoiper > My Profile から変更できます。





アカウントを作成する

SIP/IAX アカウント作成

SIP や IAX アカウントをゾイパー設定から作成できます。設定(Preferences)のウィンドウは以下の方法で表示されます。

- Zoiper > Preferences をクリックする
- キーボードで [Ctrl + P] を押す

新しい SIP アカウントを作成するには、設定 (Preferences) のウィンドウの左上の[*Add new SIP account*]をクリックし、新しい IAX アカウントを作成するには、[*Add new IAX account*] をクリックします。VoIP プロバイダから指定されたアカウント名を入力し[**OK**] ボタンを押してください。



新しく入力したアカウント名が設定ツリーに表示されます。名前をクリックすると SIP や IAX アカウントのオプションが表示されます。VoIP プロバイダから指定された詳細を入力してください。



SIP や IAX アカウントの詳細オプションを表示する場合、設定(Preferences)のウィンドウの左下にある (Show advanced options) のチュックボックスにチェックを入れてください。SIP や IAX アカウントの詳細オプションについて詳しくは<u>こちら</u>から。



コンタクトリストを作成する

コンタクトリストを作成するととても便利です。電話やインスタントメッセージングを始める前にコンタクトを入力することをが勧められています。

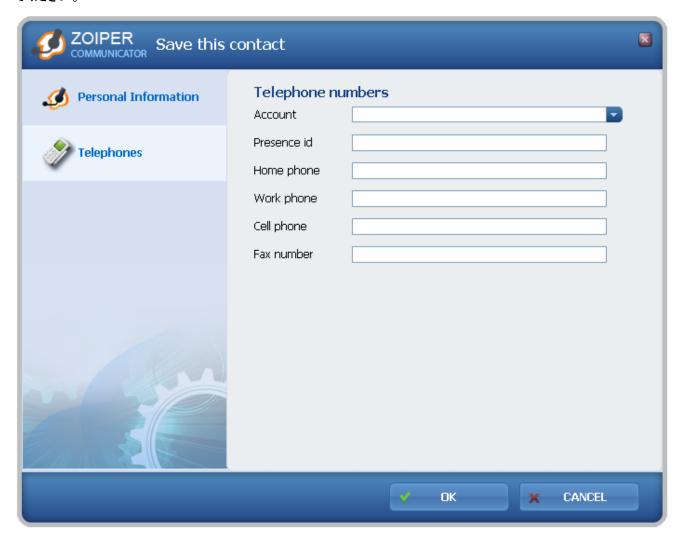
コンタクトを追加する

コンタクトリストに新しいコンタクトを追加するにはメニューバーの *Contacts > Add new contact* をクリックするか、キーボードで[Ctrl + Shift + Insert] を押してください。コンタクトを保存する(**Save this contact**) ウィンドウが表示されます。表示名(Display as)だけが必須欄です。入力欄を記入し[OK] ボタンをクリックして保存するか、[Cancel]ボタンをクリックし保存せずに閉じてください。





個人情報の入力後、電話番号を入力するため左のサイドメニューから Telephones を選択してください。 アカウント(Account)欄のドロップダウンメニューからこのコンタクトが発信に使用するアカウントを選択してください。



複数の電話番号が入力されているコンタクトを発信する場合は、ゾイパーはどの番号で発信するかの選択を促します。この特徴はビジネスコンタクトに特に便利です。

ゾイパー ユーザー検索

ゾイパー ユーザーを検索できます。Contacts > Find people on server からか、キーボードで[Ctrl + F]を押してください。お探しの連絡先の電子メールアドレス、名前、スカイプ名などを入力して検索します。



コンタクト追加

他のユーザーがあなたをコンタクトリストに追加した場合、ポップアップウィンドウが相手側のコンタクトをあなたのコンタクトリストに追加するかしないかの選択を促します。

コンタクト編集

コンタクトはコンタクトリストに保存されています。コンタクト(Contacts)タブをクリックし既存のコンタクトを表示します。

既存のコンタクトを編集する場合は、コンタクトリストをスクロールダウンして探すか、Enter a contact to dial と表示されている検索/入力欄にコンタクトの名前を入力し検索します。

編集するコンタクトをクリックすると拡大しますので、*More>Edit* を選択します。コンタクトを保存する (Save this contact) ウィンドウが表示され全ての欄が変更できます。変更後[OK] をクリックし変更を保存するか、[Cancel] をクリックして保存せずに閉じるかしてください。

コンタクト整列

コンタクトは追加された順にコンタクトリストに保存されます。コンタクトメニューから以下のどちらかの方 法で整列できます。

- By name sorts your Contacts を選択し、アルファベット順に整列
- By online status sorts your Contacts を選択し、オンライン状態によって整列

コンタクトリスト アップ/ダウンロード

近い将来最新のコンタクトリストをあなたのサービスプロバイダの XCAP(XML コンフィガレーション アクセス プロトコル)サーバーにアップロードし、そこからダウンロードもできるようになります。コンタクトリストをダウンロードすると現在のコンタクトリストに追加されます。

ゾイパー・コミュニケーター コンタクトは初期設定で現在のユーザー・アプリケーション・データ・フォルダにある'Contacts.xml'というファイルに保存されます。このファイルは以下のフォルダにもあります。

<current folder> - ゾイパーが起動するフォルダ

<executable folder> - ゾイパーの EXE ファイルのあるフォルダ



音声通話を発信/受信する

音声通話送信

音声通話を送信するのに使用するアカウントを選択しなくてはなりません。ゾイパーのメインウィンドウの右下のアカウント名をクリックし、コールに使用するアカウントを選択しクリックします。



以下の方法で電話をかけることができます。

- Enter a contact to dial と表示されている検索/入力欄に電話番号を入力し、発信[CALL]ボタンをクリックする。
- コンタクトの名前の一部か全部を入力しコンタクトリストから探し、有効になった発信[CALL]ボタンをクリックするか、コンタクトのアバターの横にある発信[Call]機能ボタンをクリックする。
- コンタクトリストから直接探し、有効になった発信[CALL]ボタンをクリックするか、コンタクトのアバターの横にある発信[Call]機能ボタンをクリックする。

電話が終わった時、終了[HANGUP]ボタンをクリックしてください。





複数同時通話(送信と受信)ができます。通話が始まると他の通話相手は保留になります。接続中の通話は通話(Calls) タブをクリックすると表示され、ダブルクリックすると保留が外れます。

音声通話受信

音声通話を受信する時、ゾイパーが呼び出しを始め通話タブが表示されます。ゾイパー設定 (Preferences)で受信時の自動ポップアップのオプションが選択されている場合、ポップアップウィンドウが表示されます。

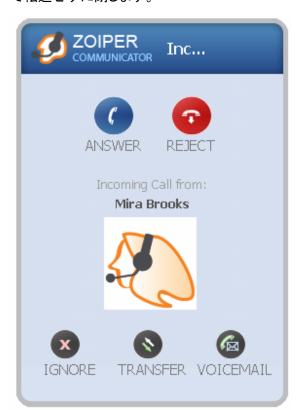
不在着信

全ての不在着信はゾイパー履歴(History)に記録されます。

通話転送

接続中の通話を転送できます。着信通話や保留通話も転送できます。

ゾイパーで転送するには、接続中の通話の転送[TRANSFER]ボタンを押すだけです。するとコンタクトリストが表示されたウィンドウが開き、転送先のコンタクトをクリックして転送するか、[Cancel] をクリックして転送せずに閉じます。





会議通話

会議通話をするには、接続中の通話か着信通話の会議通話[Conf]機能ボタンをクリックします。全ての接続中の通話が表示され、会議通話に追加する通話をクリックし、そして[Dial] ボタンをクリックします。会議通話をするには最低2つの接続中の通話が必要です、あなた以外6つまで追加できます。

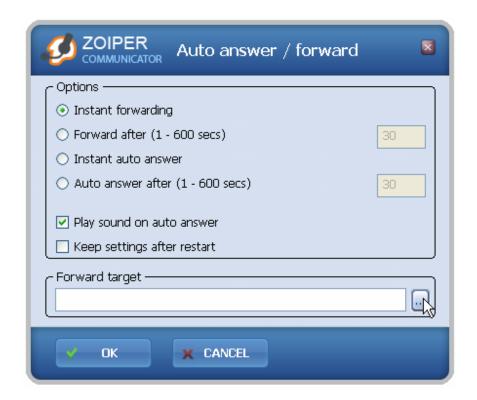


自動応答と通話転送

Zoiper>Automation を選択すると自動応答/転送(Auto answer/forward)ウィンドウが表示されます。

自動通話転送

自動転送は即時か、1-600 秒後の中から選択できます。転送先(Forward target)を指定してください。 電話番号を入力するかコンタクトリストから選択してください。転送先入力欄の右のボタンをクリックするとコンタクトリストを表示したドロップダウンメニューが表示されます。



自動応答

自動応答は即時か、1-600 秒後の中から選択できます。

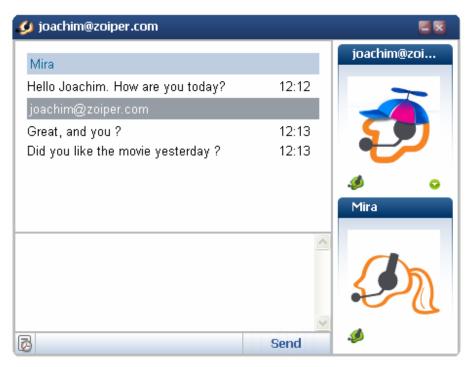


ゾイパーでチャットする

インスタントメッセージ交換

ゾイパーでチャットは簡単にできます。コンタクトを探し[IM] 機能ボタンをクリックするとチャットウィンドウが開きます。

- チャット内容はチャットウィンドウの左側に表示されます。下部にある文字入力欄に文字を入力します。入力後、送信[Send] ボタンをクリックするかキーボードで[Enter]を押します。
- チャット中の全ての文字が上部のテキストボックスに表示されます。チャットの文字をコピー(複写)やペースト(張り付け)できます。
- あなたと相手のアバターがウィンドウの右側に表示されます。あなたのアバターが下部に、相手のアバターがその上部にあります。 アバターには小さなゾイパーアイコンがあり、あなたとチャット相手の現在のオンライン状態を表示します。
- メッセージ受信時には Windows のタスクバーにあるゾイパーのタスクバーボタンが点滅します。
- オンライン状態の変更もできます。
- チャット履歴を見るには履歴(History)タブをクリックします。履歴はイベントの時間順に保存されています。



ゾイパーはチャット相手が退席した場合知らせます。



ファックスを送信/受信する

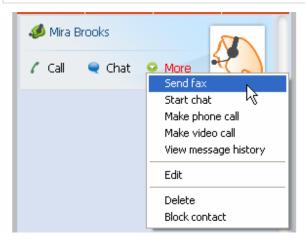
ファックス送信

ゾイパーは ファックス(T.38 方式)を SIP を使用して受信/送信します。

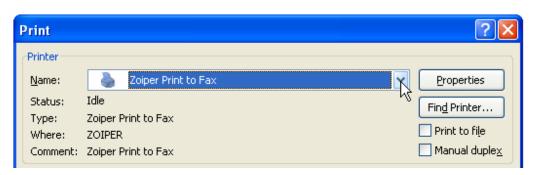
ゾイパーで簡単にファックスを送信できます。以下の3つの簡単な手順を行います。

- 1. ファックスの送り先をコンタクトリストから選択する。
- 2. ファックス[Fax]機能ボタンをクリックする。
- 3. ダイアログボックスが表示され送信する TIFF ファイルを選択するよう促します。ファイルを選択し [Open]をクリックすると送信されます。

送信先も T.38 方式ファックスを受信できる機能が必要です。



Windows のアプリケーションからでもゾイパー プリンター ドライバーでファックスを送信できます。



ファックス受信

ゾイパーでのファックス受信は簡単で通話受信と同じように受信します。発信(CALL)ボタンで受信し、終了(HANGUP)ボタンで受信を拒否します。

• 着信時の自動ポップアップ(Automatic popup on incoming call)オプションがゾイパー設定(Zoiper Preferences > General options > Call events)でチェックされている場合は、ダイアログボックスがファックスを受信する(Accept)か、受信を拒否(Reject)するかの選択を促します。



ゾイパーでのファックス受信について詳しくは<u>こちら</u>から。

履歴

履歴確認

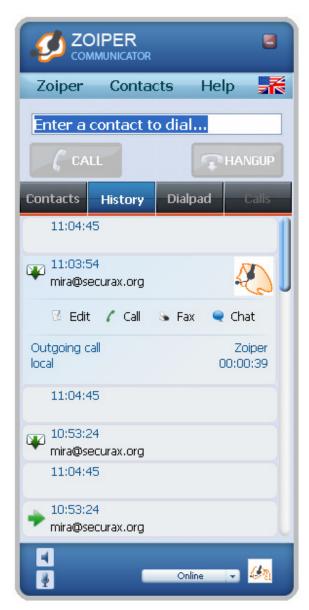
履歴を開くには履歴(History)タブをクリックします。イベントは時間順にそれぞれの日付けと時間と共にリストされます。履歴は以下のようなイベントの情報を保存します。

- 受信
- 送信
- 不在時着信
- ファックス受信
- ファックス送信

履歴から不在時着信にすぐ返信できます。通話時間、メッセージの内容、受信したファックスの確認もできます。

ゾイパー・コミュニケーターが再起動した時も以前の履歴 は保存されています。以前のセッション(ゾイパー起動から終了まで)履歴はゾイパーが起動されたフォルダにある History.txt テキストファイルに保存されます。

新しい履歴は日付順に以前の履歴の下に表示されます。





設定を変更する

オプション設定

ゾイパー設定(Preferences)は以下の方法で表示します。

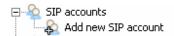
- •メニューバーから Zoiper > Settings > Preferences をクリックする
- ●キーボードで [Ctrl + P]を押す

ゾイパーオプションが表示され、左側に設定ツリーがあります。 設定を変更したいオプションを設定ツリーからクリックします。





SIP アカウント



新しい SIP アカウントを追加する

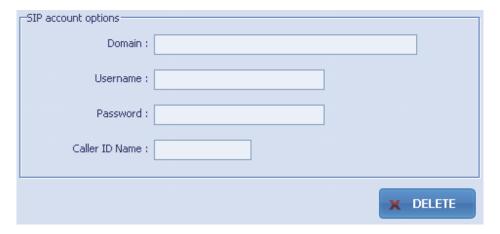
新しい SIP アカウントを追加(Add new SIP Account)をクリックし、アカウント名を入力し[OK]ボタンをクリックします。



SIP アカウントオプション(SIP account options)が表示されます。

それぞれの新しいアカウントは SIP アカウントオプション(SIP account options)下のオプションツリーに表示されます。SIP アカウントを削除するにはオプションツリーでアカウント名を選択し、設定 (Preferences) ウィンドウの右側にある [Delete] ボタンをクリックします。削除の確認ウィンドウが表示されます。

SIP アカウントオプション(SIP account options)は以下の通りです。





ドメイン(Domain)

VoIP サービスプロバイダから指定されたホスト名、その後にポート番号を入力します。

ユーザー名(Username)

登録/認証のために指定されたユーザー名を入力します。

パスワード(Password)

登録/認証のために指定されたパスワードを入力します。

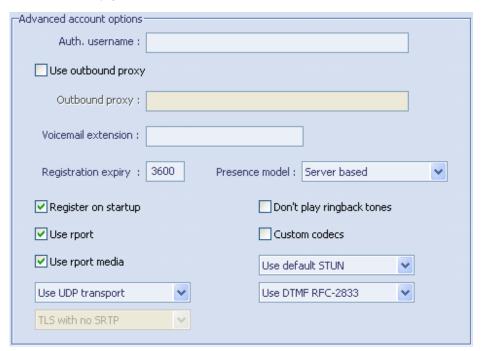
発信者名(Caller ID Name)

発信者名を入力します。受信側に機能があれば送信時にあなたの発信者名が表示されます。 必ず[Apply]ボタンをクリックして変更を保存してください。

追加された全ての SIP アカウントは SIP アカウント表に表示されます。 SIP アカウント表はオプション ツリーの SIP オプション(*SIP accounts*) をクリックすると表示されます。 登録済み(Registered)以外の 列はアルファベット順か反アルファベット順に整列できます。

SIP アカウント詳細オプション

ゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることによって、詳細オプションの表示/非表示を切り替えることができます。





アウトバウンド プロキシ使用(Use Outbound Proxy)

このオプションはプロキシサーバを通しての発信のためのものです。下の欄に使用するアウトバウンドプロキシのホストネームか、IPアドレスを入力します。

ボイスメール エクステンション(Voicemail Extension)

ボイスメールメッセージを確認するエクステンションを入力します。

登録期限(Registration Expiry)

このオプションでアカウント登録の終了期限(秒単位)を設定できます。登録が失効した後、現在のSIP アカウントは自動的に再登録します。ゾイパーがこのオプションをPBXに指示します。この設定によって、 PBXは異なる結果を返すことがあります。

起動時登録(Register On Startup)

このオプションは、ゾイパーが起動する度に自動的に現在のアカウントを登録するためのものです。

呼び出し音の消音(Don't Play Ringbacktones)

このチェックボックスをチェックすると全ての呼び出し音が消音されます。

カスタム コーデック(Custom Codecs)

このアカウントで使用されるカスタマイズされたコーデックの選択や順番を保存できます。選択されたアカウントのオーディオ コーデックは普通の<u>オーディオ コーデック</u>と同じように扱われます。

カスタム コーデック(Custom codecs)オプションのすぐ下のドロップダウンメニューは以下のオプションを表示します。

既定 STUN 使用(Use Default STUN)

プロトコル オプション(Protocol options)で設定されたSTUNサーバを使用します。既定STUNサーバの設定は、プロトコルオプションにあるSTUNオプション(STUN options)で行います。

カスタム STUN 使用(Use Custom STUN)

カスタムSTUNサーバを選択できます。選択されたアカウントのSTUNオプションは普通のSTUNオプションと同じように扱われます。



STUN 不使用(Don't Use STUN)

このオプションはアカウントにSTUNサーバが必要ない時のためのものです。

呼び出し音の消音 (Don't play ringtones)のオプションの下のドロップダウンメニューは以下のオプションを表示します。

UDP トランスポート使用(Use UDP Transport)

これは推奨されているトランスポートタイプ、UDP(ユーザー データグラム プロトコル)です。 (既定)

TCPトランスポート使用(Use TCP Transport)

TCP(トランスミッション コントロール プロトコル)を使用したい時はこのトランスポートタイプを選択します。
TCPは接続が安定していますが速度が比較的遅いことに注意してください。

TLS トランスポート使用(Use TLS Transport)

TLS(トランスポート レイヤー セキュリティー)はクライアントとサーバの間で安全な接続を設立させるためのプロトコルとされています。 HTTP、IMAP、POP3、SMTPなどの多くのプロトコルが安全な接続を設立させるためにTLSを使用しています。この場合はTCPトランスポートを使用します。

TLSはクライアントとサーバーの双方を認証し、双方間に暗号化された接続を確立します。TLSはWindowsのコントロールパネルのインターネット オプションにある中間証明機関と信頼されたルート証明機関を使用します。いつでも追加やローカルの証明機関をインポートすることができます。

TLS、SRTP トランスポート使用(Use TLS and SRTP Transport)

SRTPは機密性、メッセージ認証、リプレイ保護を向上させるRTPのセキュリティ プロファイルとされています。ゾイパーはAES暗号スイートとTLS上のキーネゴシエーションのためにSDESを使用し、SRTP上のメディアの暗号化を行います。

ユーザーはスクリーンの右下角のドロップダウンメニューで以下のDTMFトーンの送信方法の中から選択できます。

DTMF RFC-2833 使用(Use DTMF RFC-2833)

RTPプロトコルを使用しDTMF RFC-2833方式でDTMFトーンを送信する時はこのオプションを選択します。

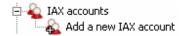


DTMF SIP INFO を使用(Use DTMF SIP INFO)

SIPプロトコルを使用しDTMF SIP INFO方式でトーンを送信する時はこのオプションを選択します。これはRTPトラフィックがプロキシサーバかPBXを通っていない場合に有用です。

必ず適用[Apply]のボタンをクリックして全ての変更を適用してください。変更が適用された後、現在のアカウントのオーディオ コーデック オプションとSTUNオプションがオプションツリーのそのアカウント名の下に表示されます。

IAX アカウント



新しい IAX アカウントを追加する

新しい IAX アカウントを追加(Add a new IAX Account)をクリックし、アカウント名を入力し OK ボタンをクリックします。



IAX アカウントオプション(IAX account options)が表示されます。

それぞれの新しいアカウントは IAX アカウントオプション(IAX account options)の下のオプションツリーに表示されます。IAX アカウントを削除するにはオプションツリーでアカウント名を選択し、設定 (Preferences) ウィンドウの右側にある [Delete] ボタンをクリックします。削除の確認ウィンドウが表示されます。



IAX アカウントオプション(IAX account options) は以下の通りです。

TAX account options	
Server Hostname/IP :	
Username :	
Password :	
Caller ID Name :	Caller ID Number :

サーバ ホスト名/ IP (Server Hostname/IP)

VoIP PBX の IP アドレスか VoIP サービスプロバイダから指定された IP アドレスを入力します。

ユーザー名(Username)

登録/認証のために指定されたユーザー名を入力します。

パスワード(Password)

登録/認証のために指定されたパスワードを入力します。

発信者名(Caller ID Name)

発信者名を入力します。受信側に機能があれば 送信時にあなたの発信者名が表示されます。

追加された全ての IAX アカウントは IAX アカウント表に表示されます。IAX アカウント表はオプション ツリーの IAX オプション(*IAX accounts*) をクリックすると表示されます。登録済み(Registered)以外の 列はアルファベット順か反アルファベット順に整列できます。

登録済み(Registered)の列は True(登録済み) か False(未登録)で整列できます。



IAX アカウント詳細オプション

ゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることによって、詳細オプションの表示/非表示を切り替えることができます。

Advanced account options-	
Context :	
Voicemail extension :	
Registration expiry :	60
✓ Register on startup	Custom codecs
Don't play ringback t	ones

コンテキスト(Context)

コンテキストはアスタリスクのダイヤルプランの中で組織的な働きをし、スコープを設定します。コンテキストとはダイヤルプランの異なる部分を別々に保つための方法と見なせます。これによって、同じアスタリスクサーバーを共有する他のユーザーへそれぞれの受信先を提供することを簡単に行うことができます。アスタリスクが処理するどんな通話も特定のコンテキストで始まります。コンテキスト内で設定された指示がその通話をどのように処理するかを決定します。このオプションによってそれぞれのIAXアカウントの使用するコンテキストを変更することができます。

ボイスメール エクステンション(Voicemail Extension)

ボイスメールメッセージをチェックするエクステンションを入力します。

起動時登録(Register On Startup)

このオプションは、ゾイパーが起動する度に自動的に現在のアカウントを登録するためのものです。

呼び出し音の消音(Don't Play Ringbacktones)

このチェックボックスをチェックすると全ての呼び出し音が消音されます。

カスタム コーデック(Custom Codecs)

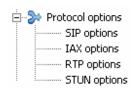
このアカウントで使用されるカスタマイズしたコーデックの選択や順番を保存できます。選択されたアカウントのオーディオ コーデックは普通の<u>オーディオ コーデック</u>と同じように扱われます。

必ず適用[Apply]のボタンをクリックして全ての変更を適用してください。変更が適用された後、現在のアカウントのオーディオ コーデック オプションがオプションツリーのそのアカウント名の下に表示されます。



プロトコルオプション

ゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることによって、詳細オプションの表示/非表示を切り替えることができます。



SIP オプション

SIP オプション(SIP Options)



ポート(Port)

SIP が使用する既定ポートを変更できます。上記の図例にあるように SIP の既定ポートは 5060 です。

IAX オプション

IAX オプション(IAX Options)



ポート(Port)

IAX が使用する既定ポートを変更できます。上記の図例にあるように IAX の既定ポートは 4569 です。



RTP オプション

RTP オプション(RTP options)



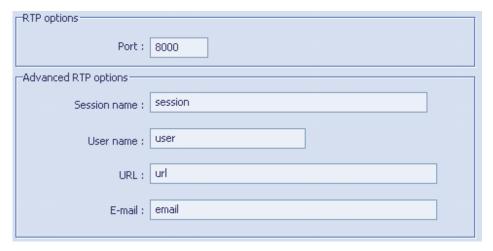
RTP が使用する既定ポートを変更できます。8000(既定)から8100までのポート番号を設定できます。 必ず適用[Apply]のボタンをクリックして全ての変更を適用してください。

ゾイパーは起動時にグローバル IP アドレスを選択しようとしますが、グローバル IP アドレスがない場合はプライベート IP アドレスを選択します。

RTP 詳細オプション

RTP 詳細オプション(Advanced RTP Options)

ゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることによって、詳細オプションの表示/非表示を切り替えることができます。



セッション名(Session Name)

全ての RTP セッションに使用されるセッション名を入力します。

ユーザー名(User Name)

希望するユーザー名を入力します。

Url

URL を入力します。

E-Mail

電子メールアドレスを入力します。



STUN オプション

STUN オプション(STUN Options)

STUN options Enable STUN	
Server Hostname/IP :	stun.zoiper.com
Port :	3478

STUN を有効にする(Enable STUN)

STUN サーバを使用する場合はこのチェックボックスをチェックします。

サーバ ホスト名/IP (Server Hostname/IP)

STUN サーバの IP アドレスか VoIP サービスプロバイダから指定された IP アドレスを入力します。

ポート(Port)

STUN が使用する既定ポートを変更できます。上記の図例にあるように STUN の既定ポートは 3478 です。

STUN 詳細オプション

STUN 詳細オプション(Advanced STUN Options)

ゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れたり、外したりすることによって、詳細オプションの表示/非表示を切り替えることができます。

-Advanced STUN options-
Refresh period: 30

更新間隔(Refresh Period)

STUN サーバの更新間隔(秒単位)を変更できます。上記の図例にあるように初期値は30秒です。



ネットワーク



ネットワークオプション(*Network options*)を表示するにはゾイパー設定(Preferences)ウィンドウの左下部 にある詳細オプション表示(Show advanced options)のチェックボックスにチェックを入れる必要があります。



ゾイパーはディフサーブ(DiffServ)を使用し、VoIPトラフィックの優先順位を指定し、特定のDSCP(DiffServ Code Point)を使用しパケットをマークしています。ゾイパーは、シグナリング(SIP)、メディア (RTP, IAX)ネットワークパケットに異なる値を割り当てます。シグナリングとメディアネットワークが同じ接続を通るため、IAXはメディアとみなされます。

シグナリング Qos/DSCP (Signaling Qos/DSCP)

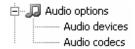
12のAF (Assured Forwarding) 値、1つのEF(Expedited Forwarding)、そして1つの初期(----)値があります。AF はレイテンシに影響するかもしれませんがトラフィックレートの中でパケットロスを低く抑える方法です。EF は遅延、揺れやサービスロスを低く抑えるためのものです。

メディア Qos/DSCP (Media Qos/DSCP)

メディアネットワークパケットはシグナリングパケットと同じようにマークされ、IAXまたはRTP トラフィック のために使用されます。



オーディオ オプション



オーディオー般オプション

オーディオー般(General)オプションを設定できます。

-General-		
Custom ringtone file :		
Mute early media(outg	oing calls)	
Ring when talking (inco	ming calls)	

カスタム呼び出し音ファイル(Custom ringtone file)

希望する呼び出し音ファイルをディレクトリから指定するかそのファイルパスを入力します。呼び出し音ファイルは 8 kHz 16-bit WAV 形式ファイル (.wav)でなければなりません。

初期メディア消音 (発信) (Mute early media (outgoing calls))

発信時に呼び出し音を鳴らすか消音するかを選択します。初期メディアも消音します。

会話中呼び出し(着信)(Ring when talking (incoming calls))

会話中に呼び出し音を鳴らすか消音するかを選択します。



オーディオデバイス

Audio devices options	
Select input device : Micro	soft Sound Mapper - Input
Select output device : Micro	soft Sound Mapper - Output
Select speaker device : Micro	soft Sound Mapper - Output
Select ringing device : Micro	soft Sound Mapper - Output
Echo cancellation	

入力/出力/呼び出し音デバイスの選択(Select input/output/ringing device)

入力/出力/呼び出し音デバイスをそれぞれのドロップダウンメニューから選択します。これらのデバイスのドライバーがウィンドウズにインストールされ認識されていなければならないことに注意してください。

エコーキャンセル(Echo cancellation)

語尾がエコーする場合はこのオプションをチェックします。

詳細オーディオデバイスオプション

詳細オーディオデバイスオプション(Advanced Audio Devices Options)

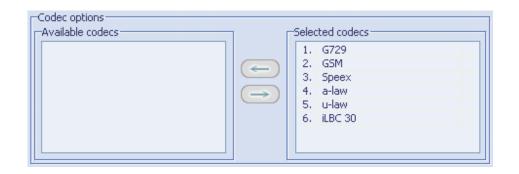
-Advanced audio devices options-	
Audio enhancement	

音質改善(Audio enhancement)オプションは処理後フィルターを使用し音質を向上させます。性能の低いサウンドカードの使用の場合により有効です。



オーディオコーデック

コーデックオプション(Codec options)は以下の通りです。



以下のコーデックから選択できます。

GSM

Raw μ -law (G.711)

Raw A-Law data (G.711)

Speex Audio

iLBC (30 ms)

これらが既定設定されているオーディオコーデックです。これらはそれぞれのアカウントにカスタムコーデックが設定されていない限り全てのアカウントに使用されます。

- コーデックを使用する場合は左の欄から選択し右矢印をクリックします。
- コーデックの使用を中止する場合は右の欄から選択し左矢印をクリックします。

番号を上下にドラッグしコーデックの優先順位を設定します。番号の一番小さいものが最優先されます。



一般オプション



一般

一般オプション(General options)は以下の通りです。

-General options
Start minimized
✓ Start Zoiper Communicator Biz when you log in
Always on top
✓ Show tip of the day
✓ Check for updates
Automatically open URLs
Use custom browser

最小化起動(Start minimized)

このオプションをチェックするとゾイパーがタスクトレイで最小化されて起動します。

ログイン時起動(Start Zoiper when you log in)

このオプションをチェックするとゾイパーが Windows 起動時に自動的に起動します。

常時前面表示(Always on top)

このオプションをチェックするとゾイパーのウィンドウが常時最前面表示されます。

アップデート確認(Check for updates)

このオプションをチェックするとゾイパー起動時に自動的にゾイパーのアップデートを確認します。



URL 自動開き(Automatically open URLs)

このオプションをチェックするとゾイパーは受信される URL を自動的に既定のウェブブラウザで開きます。チェックされていない場合はゾイパーが URL 受信時に開くかどうか選択を促します。

カスタムブラウザ使用(Use custom browser)

受信される URL を開く際、既定のウェブブラウザを使用しない場合はこのオプションをチェックします。

通話

通話オプション(Call events options)は以下の通りです。

Call events options
Record path :
Record calls
✓ Automatic popup on incoming call
✓ Popup menu on incoming call
Open URL on : never
URL:
Strip dial characters : -+()[]{}
On transfer request : always accept

録音パス(Record path)

通話を録音するディレクトリを選択できます。通話は通話録音(Record calls)のオプションの設定により 16 bit 8 kHz wave ファイル (.wav)で保存されます。

ファイル名形式は以下の通りです。

Record Path\<username>\YYYY-MM-DD\HH-MM-SS.wav

Record Path は録音パスで録音された会話が保存されるフォルダ(ディレクトリ)です。

<username>はウィンドウズのユーザー名です。SIP や IAX/IAX2 のアカウント名ではないことを注意してください。

YYYY-MM-DD は通話の日付け(年-月-日)です。

HH-MM-SS は通話の時刻(時-分-秒)です。



ゾイパーが通話を録音するのに十分なディスク空き容量があることを確認してください。

通話録音(Record calls)

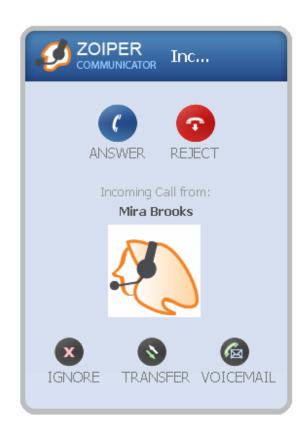
ゾイパーで全ての通話を録音する場合はこのオプションをチェックします。

着信時自動ポップアップ(Automatic popup on incoming call)

このオプションをチェックすると着信時にゾイパーが最前面表示されます。

着信時ポップアップメニュー(Popup menu on incoming call)

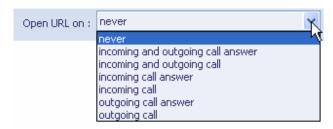
このオプションをチェックすると着信時にゾイパーが以下のポップアップウィンドウを表示します。





URL を開く場面(Open URL on)

URL を開く場面(Open URL on) のドロップダウンメニューから希望のオプションを選択します。



開かない(never)

このオプションをチェックすると、ゾイパーが URL を開かないようにします。

着信、送信応答時(incoming and outgoing call answer)

このオプションをチェックすると着信、送信応答時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

着信、送信時(incoming and outgoing call)

このオプションをチェックすると着信、送信時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

着信応答時(incoming call answer)

このオプションをチェックすると着信応答時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

着信時(incoming call)

このオプションをチェックすると着信時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

送信応答時(outgoing call answer)

このオプションをチェックすると送信応答時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

送信時(outgoing call)

このオプションをチェックすると送信時ゾイパーが既定ブラウザで指定 URL を開きます。

URL

この欄に通話オプションで URL を開く場面(Open URL on)で使用される URL を指定します。URL は以下の特別なタグをサポートしています。



\$(CALLERNAME) - このタグは通話の発信者名に置き換えられます。

\$(CALLERNUMBER) - このタグは通話の発信番号に置き換えられます。

\$(DNID) - このタグは着信の場合は DIND 番号に置き換えられます。 DIND 番号は発信者がダイアルした番号ですので、送信の場合は DIND 番号がありません。

ダイアル記号を外す(Strip dial characters)

この欄で指定された記号をダイアル番号から外します。既定の記号は+-()[]{}です。各記号を区切る文字(記号)は不要ですので、記号を続けて入力します。ダイアル番号間のスペースは既定設定で外されますのでこの欄での指定は不要です。

転送リクエスト(On transfer request)

このオプションは転送リクエスト受信時にゾイパーがどう処理するかを設定します。この機能は SIP 会話の場合にのみ有効です。ドロップダウンメニューからオプションを選択します。



確認(ask)

このオプションは通話中相手側が転送を試みた場合、ゾイパーは転送を許可するか拒否するかをポップアップウィンドウを表示し確認します。

常時許可(always accept)

このオプションはポップアップウィンドウを表示せず、転送を自動的に許可します。

常時拒否(always reject)

このオプションはポップアップウィンドウを表示せず、転送を自動的に拒否します。



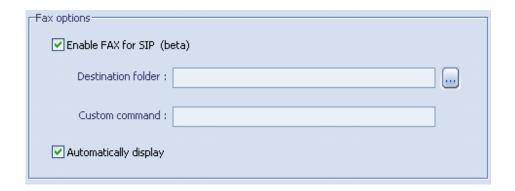
ファックスオプション



ゾイパーは SIP を使用しファックス(T.38 方式)を受信、送信します。

ファックスは TIFF ファイル形式で受信されます。ゾイパーが受信したファックスを保存するのに十分なディスク空き容量があることを確認してください。

ファックスオプション(Fax options) は以下の通りです。



SIP ファックス有効化(Enable FAX for SIP)

このオプションをチェックすると SIP を使用しファックスを受信します。

保存フォルダ(Destination folder)

受信したファックスを保存するフォルダを選択します。ファックスは TIFF ファイル形式で保存されます。

カスタムコマンド(Custom command)

このオプションは受信したファックスを希望のプログラムで処理するすることを選択できます。このコマンドラインでゾイパーがカスタムアプリケーションを使用し定義されたコマンドラインの性能に従って、メールや受信したファックスを開く、変換、アーカイブ、また他の方法で処理するように指定できます。基本的にカスタムコマンドは以下の形式を使用します。

<Program Name.exe> <fax file name> [<additional parameters>]



Program Name.exe は 使用するプログラムの EXE ファイルのフルパスです。

<fax file pathname> は受信ファックスファイルが保存されている所のフルパスです。現在のユーザーが
TIFF ファイル名が分からないこともありますので、<fax file pathname> は必ず次のパラメータ、
\$(FAX FILENAME) と共に使用する必要があることに注意してください。

<Program Name.exe> \$(FAX FILENAME) [<additional parameters>]

<additional parameters> は使用するプログラムでサポートされているパラメータです。

自動表示(Automatically display)

このオプションをチェックするとゾイパーは TIFF ファイルと関連付けされているプログラムで自動的に開きます。TIFF ファイルと関連付けされているプログラムがない場合は、リストからプログラムを選択するように促されます。

診断



診断(*Diagnostics*) オプションはゾイパー設定(Preferences) の左下部にある詳細オプション表示(Show advanced options)チェックボックスをチェックすると表示されます。診断(*Diagnostics*) オプションはデバックログファイルを作成するためのものです。デバックログファイルはバグやクラッシュの場合にゾイパーの動作や行動に関する必要な情報が含まれ、ゾイパーインストールフォルダに保存されます。(例 C:\Program Files\Attractel\Zoiper Communicator).



ヘルプ

ゾイパーヘルプ(Help)メニューで以下を確認できます。

- 現在のゾイパーバージョン
- ゾイパーログ
- 最近生じた問題リポートをゾイパーサポート部門へ送信

ゾイパーについて

ゾイパーについて(About)ウィンドウはゾイパー・コミュニケーターの現在のバージョンの情報や使用しているライブラリのリビジョン番号を表示します。

ゾイパー・コミュニケーター ログ

ゾイパー・コミュニケーター ログ(Zoiper Communicator Log)を開くにはメニュバーから Help > Show log をクリックします。

ログウィンドウはイベントの順序、生じた時間についての役に立つ詳細な情報を含んでいます。これにはゾイパー・コミュニケーター内部のプロセス情報も含まれていて、上級ユーザーにとても役立ちます。

問題を報告する

ゾイパー・コミュニケーター使用中に生じた問題を報告(Report a Problem)できます。このオプションをクリックすると既定のメールクライアントが開き通知メールを zoiper-communicator@attractel.com 宛てに送信する用意ができます。メールの題名は以下の通りです。

Problem with Zoiper Communicator <現在のバージョン>.

ゾイパー・コミュニケーターでの問題が生じる前の操作の正確で短い説明を添え、弊社サポート部門まで送信してください。

ゾイパー・コミュニケーターを閉じる

以下のどちらかの方法でゾイパー・コミュニケーターを閉じます。

- ゾイパーメニュバーから Zoiper > Exit をクリックする。
- キーボードで [Alt + F4]を押す。

ゾイパー・コミュニケーターウィンドウの右上角のボタンはゾイパーをタスクバーに最小化します。

